

はじめに

英文読解で一番多い生徒の悩みは、「読めているつもりなのに、内容が頭に入っていない」ということです。

- ・語順どおりに読んでいると意味がつかめず、同じ箇所を何度も戻り読みしてしまう。
- ・本文を1回読んだだけでは理解できず、結局2回読んで時間が足りなくなる。
- ・内容一致問題では、本文の該当箇所を探すのに時間がかかり、選択肢を2つまで絞れたのに最後の1つで間違える。

——こんな経験はありませんか？

こうした悩みを抱える生徒ほど、「速読系」「予想問題系」「下線部和訳系」の問題集に手を出しがちです。もちろん、どれも一定の効果はあります。しかし残念ながら、これらは**本質的な解決にはつながりません**。

- ・速読系はテクニック重視で内容が頭に残りにくい。
- ・予想問題系は形式には慣れても、読解力そのものは伸びない。
- ・下線部和訳系は文法知識の確認にはなるが、文章全体の流れをつかむ練習にはならない。

では、何が本当に必要なのでしょうか？

それは「**英語の語順通りに内容を理解し、その内容を整理して記憶に保持する力**」です。

本書では、この力を鍛えるために、「**読む＋理解する＋記憶する**」を同時に働かせる**読解プロセス**を重視しています。

- 1) **直読直解** — 英語の語順どおりに意味を取り、
- 2) **パラグラフリーディング** — 各パラグラフの中心情報を素早く正確に把握しながら、
- 3) **フレームリーディング** — 記憶フレームに整理して内容一致問題を解く。

本書は、「**英文を読み内容を記憶する＋本文に戻らずに問題を解く**」という訓練に特化した問題集です。とにかく速く読むことでも、すべて日本語に訳すことでもありません。

大切なのは、**一度読んだ英文の内容を脳内に保持し、その記憶を手がかりに設問を確実に解く力**です。これこそが、本当の読解力なのです。

さあ、フレームリーディングで、あなたの「読解脳」を鍛えましょう！

* 本書は『**一読で解く英文読解 フレームリーディング入門編**』での学習を終えた読者が、より実践的な問題演習を行うために書かれた「応用編」です。まだ「入門編」を読んでいない皆さんには、まず「入門編」での学習を終えてから本書を使うことを強くすすめます。

本書の使い方

■ 問題（別冊）

50 問の英文読解演習問題が別冊になっています。各問題は 120 ～ 150 語程度の英文で構成されており、それぞれ設問が 2 ～ 3 題ついています。語彙レベルは共通テストに準拠し、CEFR 分布は A1 が 60%，A2 が 10%，B1 が 10%，B2 が 5% 程度です。英文は、共通テスト・GMARCH レベルの実際の出題傾向に基づき、「古びない本質的なテーマ性」「アカデミックな広がり」「社会・文化・科学に関する教養」の 3 つの観点から精選したテーマに関する完全オリジナル英文です。読解の目安時間は、「**本文を 1 ～ 2 分で読む**」→「**設問を 30 秒で解く**」ことを想定していますが、自分の英語力に応じて調整して構いません。なお、特に断りがない限り、設問はすべて本文の内容に基づいて正誤を判断してください。**本文に戻らずに設問を解くことは厳守してください。**本書のゴールは、本文に戻らずに内容を思い出し、設問に答えられること。読んだ内容を記憶に保持し再現する力を鍛えていきましょう。

■ 解答・解説

本書の中心となる考え方は、「内容の整理・記憶の保持の仕方と、問題の解き方を訓練すること」です。そのため、解答・解説では「内容の整理・記憶の保持の仕方＝7 つの記憶フレーム」に焦点を当てています。7 つの記憶フレームの基本概念については、**Preview** に簡易的な説明があります。**詳しい説明は、『一読で解く英文読解 フレームリーディング入門編』を参照してください。**なお、文構造（文型・修飾関係・文法・語法など）に関する細かい説明は **Review** にあるので、解答・解説では「本文の内容理解」を中心に解説しています。**日本語訳** は理解しやすいように意識している場合もあります。

■ Review（復習）

「読みっぱなし」「解きっぱなし」は、最も非効率な学習法です。本書では、一度読んで解いた英文を丁寧に振り返るために詳しい **Review** をつけました。**Review** で復習するときには、特に「品詞、語順、文型、句・節などの文構造」に注目しながら、英文をもう一度正確に「観察」してください。このプロセスを繰り返すことで、単語と文法の認知スピードと正確さが上がり、英語の語順どおりに理解する「直読直解」の力が身につきます。当たり前のことですが、**語彙と文法を正確に理解し、無意識に処理できることが直読直解の前提です。その基盤ができて初めて、本書で扱う「フレームリーディング」の 7 つの「記憶フレーム」が真に生きてくるのです。**

◆ 音声教材について

すべての英文に音声を用意されています（🔊のように、問題編の英文に記されています）。フレームリーディングの仕上げとして重要な作業なので**必ず活用しましょう！**
※音声の入手方法は次ページに記されています。

読解の学習に音声をとり入れることによって

- ・ **フレームリーディングの技術が定着します。**
- ・ 英語の文字と音を同等に処理できるようになり、**リスニング力が向上します。**
- ・ 英語の語順のまま理解するが養われ、**速読力にもつながります。**

聞きながら頭の中で「記憶フレーム」を描くように心がけてください。英文の内容を「記憶フレーム」に格納するような気持ちで、集中して聞くことが大切です。

活用の手順

- ① 演習後、**解答・解説**を熟読して解答の根拠とフレームリーディングのポイントを確認する。
↓
- ② 必要に応じて **Review** を用いて、語句や文構造の理解を深める。
↓
- ③ **音声**を聞きながら英文を読み通す。
☞ ②と③を逆にしても OK です。
↓
- ④ さらに、英文を見ずに**音声**だけで内容を追う。
☞ 英文や記憶フレームのない状態、つまり「アシストなし」の状態英文にダイレクトにアプローチする訓練をします。すでに読んだ英文なので意味を追うことは難しくないでしょう。大切なのは、**音声を聞きながら頭の中に記憶フレームを再現すること**です。

以上は標準的な手順です。「演習の時に音声を聞きながら読む」などの方法も考えられます。好みとニーズに合わせて、**自分に最適の活用方法を見つけましょう。**

目次

■ Preview	 p.8
■ 演習の解答・解説	 p.19
■ Review	 p.81

🔊 音声の入手方法

- ・下記の URL にアクセスしてください。

<https://www.kawai-publishing.jp/onsei/shihan/>



音声のダウンロードについて

- ・ファイルサイズの大きいデータです。パソコンにダウンロードした上でスマートフォンへお取り込みいただくことを推奨いたします。
- ・ファイルは ZIP 形式で圧縮されていますので、解凍ソフトが必要です。
- ・ファイルは MP3 形式です。再生するには Windows Media Player や iTunes などの再生ソフトが必要です。

音声の配信について

- ・ファイルは MP4 形式です。再生するには最新版の OS をご利用ください。

注意

- ・掲載されている音声ファイルのデータは著作権法で保護されています。本データあるいはそれを加工したものを転載・譲渡・販売することはできません。また、データを使用できるのは、本書の購入者が本書の学習を目的とする場合に限られます。
- ・お客様のパソコンやネット環境により、音声を再生できない場合、当社は責任を負いかねます。ご理解とご了承をいただきますよう、お願いいたします。

演習 1

① Many people think that science only advances through careful planning. ② While scientists do set goals and test ideas, history shows that chance often plays a significant role. ③ Sometimes, accidents lead to new knowledge. ④ In this way, science grows not only through control but also through surprise. ⑤ One famous example is penicillin. ⑥ Alexander Fleming intended to study bacteria and their growth. ⑦ However, he left some dishes on his desk, and mold grew by chance. ⑧ He noticed that the bacteria had died around the mold, which led to the discovery of antibiotics. ⑨ Another example is X-rays. ⑩ Wilhelm Röntgen aimed to test how light passed through materials. ⑪ While doing so, he saw an unexpected image on a screen. ⑫ His unexpected discovery resulted in a new way to see inside the human body.

Q1. Which of the following best describes the main idea of sentence ④, “science grows not only through control but also through surprise”?

- A. Accidents in controlled experiments prevent scientists from finding new ideas.
- B. Both controlled experiments and unexpected discoveries help science develop.
- C. Scientific progress mainly depends on careful planning and testing by researchers.
- D. Scientists can completely avoid mistakes through careful planning in their studies.

Q2. If another example were added after this passage, which of the following would best fit the pattern of discoveries described?

- A. A team researches exercise and finds it improves heart health as expected.
- B. Researchers test a new bridge design and confirm it is strong and safe.
- C. Scientists study plant growth and prove sunlight helps plants grow faster.
- D. While checking soil quality, scientists find a rare metal useful for batteries.

演習の解答・解説

演習 1 Review は p.82

正解 Q1 : B Q2 : D

Q1. 記憶フレーム① 対比 〈A:B〉

control

:

surprise

 その一方…／それに比べて…

- ④のメインアイデアを問う問題。④では **not only A but also B** によって control と surprise を対比しており、この対比は、前の文（①②③）とのつながりから次のように整理できる。

control	surprise
① careful planning (慎重な計画)	② chance plays a significant role (偶然が重要な役割を果たす)
② set goals and test ideas (目標を立て、考えを検証する)	③ accidents lead to new knowledge (思いがけない出来事が新しい知識につながる)

B. Both controlled experiments and unexpected discoveries help science develop. (計画的な実験と意外な発見のどちらも科学の発展に役立っている) がこの対比を最も適切に反映している。chance (可能性・機会) / accident (事故) / surprise (驚き) に「思いがけない偶然の出来事」という意味があることに注意。ここでは chance = accident = surprise = unexpected discoveries という言い換え (パラフレーズ) を見抜くことが最大のポイント。

Q2. 記憶フレーム③ 例示 〈A ⇨ a〉

accidents → knowledge

 たえば？ → penicillin

 ほかの例は？ → X-rays

- 英文に加えるのに適切な例を選ぶ問題。⑤～⑫で示される2つの例では、「研究者は別の目的(細菌・光)で研究をしていたが、偶然の出来事により新発見(ペニシリンとX線)につながった」という共通のパターンが示されている。D. While checking soil quality, scientists find a rare metal useful for batteries. (土壌の質を調べている時に、科学者たちは電池に有用な希少金属を発見する) も、「本来の目的(土壌調査)とは違う新発見(電池に有用な希少金属)をする」という構造をもつため、本文のパターンに一致している。

日本語訳

①多くの人は、科学は慎重な計画によってのみ進歩すると考えている。②科学者たちはたしかに目標を立て、考えを検証するが、歴史は偶然がしばしば重要な役割を果たすことを示している。③ときには、思いがけない出来事が新しい知識につながることもあるのだ。④このようにして、科学は統制だけでなく意外性によっても成長するのである。⑤有名な例の1つがペニシリンである。⑥アレクサンダー・フレミングは、細菌とその成長を研究するつもりであった。⑦しかし、彼は机の上にいくつかのシャーレを置き忘れ、偶然にもカビが生えた。⑧彼は、そのカビの周囲で細菌が死んでいることに気づき、それが抗生物質の発見につながったのだ。⑨もう1つの例はX線である。⑩ヴィルヘルム・レントゲンは、光が物質をどのように通過するかを調べようとした。⑪その過程で、スクリーン上に予期せぬ像が見えた。⑫彼の予期せぬ発見は、人間の体の内部を見る新しい方法につながったのである。

演習 2

👉 Review は p.83

正解 | Q1 : B Q2 : B Q3 : C

Q1.

- 英文のタイトルを選ぶ問題。「ごほうびの短期的効果」(①～③)と、「内発的動機づけを弱める長期的リスク」(④～⑦)を**対比フレーム**で述べて、最後の⑧⑨では「両者のバランスが鍵である」という視点が提示されており、主題は単に報酬の良し悪しではなく、その二面性と調整の必要性にある。B. Rewards, Inner Motivation, and Their Double Nature (ごほうび、内発的動機づけ、そしてその二重の性質)がこの主題を端的に表している。

Q2. 記憶フレーム① 対比〈A:B〉

help / in the short term

:

harm motivation /
in the long term

☹️ その一方…

- 「ごほうびの2つの異なる効果」については、④の **On the other hand** に注目。①～③では「ごほうびがあると子どもは最初は一生懸命になる」という**短期的なプラス面**が、④～⑦では「ごほうびを目的にしすぎると、活動そのものへの興味が失われる」という**長期的なマイナス面**が述べられており、⑧で「ごほうびは短期的には役立つが、長期的には動機づけを損なうかもしれない」と結論づけている。これは典型的な**対比フレーム**であり、B. They help children work harder at first, but they may reduce natural interest later. (最初は子どもがより一生懸命に取り組むのを助けるが、その後自然な関心を減らすかもしれない) が正解。